

第11部

財政

第1章 財政

202 決算の全体像

203 一般会計 歳入・歳出の状況

第2章 県税

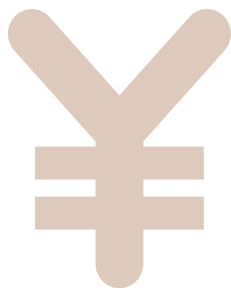
204 主要税目の税収額

第3章 市町村財政

205 市町村財政力指数

206 市町村経常収支比率

207 市町村税徴収率



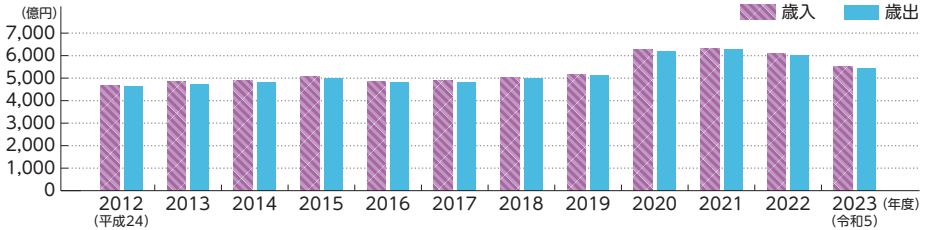


決算の全体像

2023(R5)年度決算では、歳入は5,516億円、歳出は5,442億円、実質収支は49億円となりました。

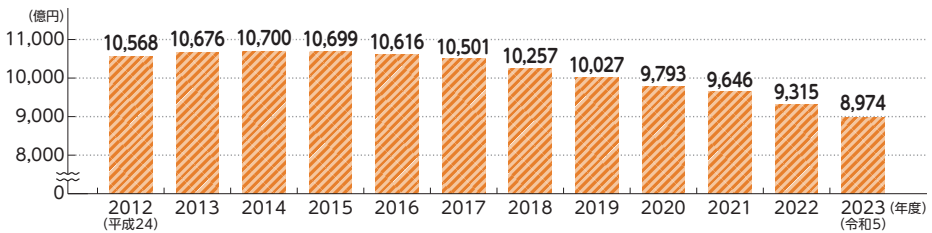
歳入と歳出の推移

資料：県財政課



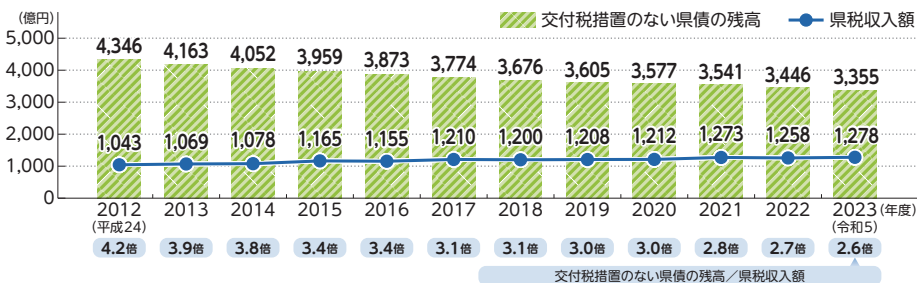
県債残高総額の推移

資料：県財政課



交付税措置のない県債残高および県税収入額の推移

資料：県財政課



県の借金である県債残高総額は、ピークであった2014(H26)年度末から約1,730億円減少しました。

交付税措置のない県債残高の県税収入額に対する割合(2.6倍)も、前年度(2.7倍)より改善しました。



一般会計 歳入・歳出の状況

歳入は5,516億円・歳出は5,442億円

2023(R5)年度の一般会計歳入は、県税、地方交付税等の主要な一般財源が、前年度3,971億円から3,980億円と約9億円増加しました。また、繰入金が増加したものの、国庫支出金が減少したこと等により、歳入全体では5,516億円となっています。

2023(R5)年度の一般会計歳出は、人件費が、退職手当の減等により、前年度1,419億円から1,373億円に減少しました。また、公債費は交付税措置のない県債の発行を極力抑制してきたこと等により、前年度796億円から769億円に減少しました。

普通建設事業費等は、国の「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」(R3～R7)に呼応し公共事業を推進したものの、災害復旧事業費の減少により、前年度789億円から744億円に減少しました。

補助費等は、新型コロナウイルス感染症対策が終了したことにより、前年度2,047億円から1,746億円に減少しました。

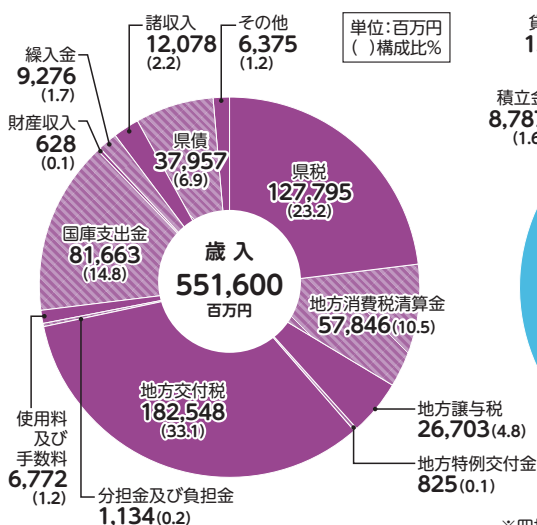
積立金は、新型コロナウイルス感染症対応中小企業金融支援基金や地域・経済活性化基金等への積立てが減少したことにより、前年度163億円から88億円に減少しました。

歳出全体では、5,442億円となっています。

- 一般財源…用途が特定されていない財源のこと(県税、地方消費税清算金、地方譲与税、地方特例交付金、地方交付税、臨時財政対策債の合計)。
- 臨時財政対策債…地方一般財源の不足に対処するため、投資的経費以外の経費にも充てられる地方財政法第5条の特例として発行される地方債。県債のうち、2,240百万円。

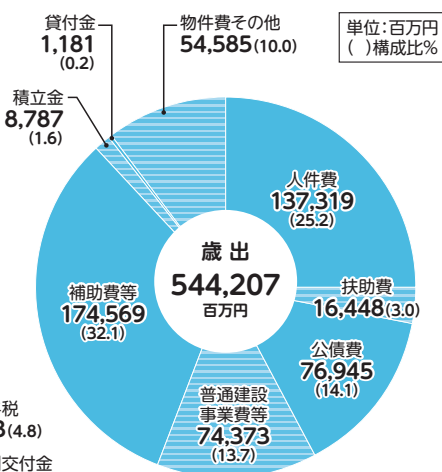
歳入(2023(R5)年度)

資料：県財政課



歳出(2023(R5)年度)

資料：県財政課



※四捨五入の関係で端数において一致しない場合がある。